



なお、本無償提供は、JMDC が集積する国内最大級のヘルスビッグデータを活用し、小児における疾患・治療の実態についての研究が困難な状況を解消するための推進プロジェクト「BIG DATA for CHILDREN」 (<https://www.bigdataforchildren.jp/>) の活動の一環であります。

今後も引き続き、提供する病名マスタの疾患領域を拡大し、医療ビッグデータを用いた研究の推進及び社会実装に貢献していきたいと考えています。

#### 【国立成育医療研究センターについて】

胎児にはじまり、新生児、乳児、幼児、学童、思春期、大人へと成長・発達し、次の世代を育む過程を、総合的かつ継続的に診る医療＝「成育医療」を行っています。また、病因・病態の解明や克服のための研究を行うとともに、健全な次世代を育むための社会の在り方について提言しています。国レベルで高度な医療を築いていく中心的な存在である国立高度専門医療研究センターとして、最先端で安心の医療を社会に提供します。

#### 【BIG DATA for CHILDREN について】

日本では、子ども向けの医薬品開発が非常に少なく、臨床現場では、オフラベルでの薬剤使用や大人用製剤が個々の医師や薬剤師の工夫により使用されています。疾病負荷

(Disease Burden) の観点では、疾病を抱えた子どもにかかる生活負担や経済的負担など、様々な負担の詳しい調査・分析は十分行われていません。子どもたちがどんな疾病にどのくらいかかり、どのくらいの通院や入院をしているか、といった基礎的な記述疫学も十分行われていません。

「BIG DATA for CHILDREN」は、JMDC が有する国内最大級のヘルスビッグデータを活用し、小児における疾患・治療の実態についての研究が困難な状況を解消するためのユニークな取り組みを推進するプロジェクトです。

病気に苦しむ子どもたちの実態を社会に伝えることで、日本の未来をつくる子どもたちを救うきっかけづくりを行っています。

URL : <https://www.bigdataforchildren.jp/>

#### 【株式会社 JMDC について】

医療ビッグデータ業界のパイオニアとして 2002 年に設立。独自の匿名化処理技術とデータ分析集計技術を有しています。12 億 5,500 万件以上のレセプトデータと 6,200 万件以上の健診データ (2024 年 3 月時点) の分析に基づく保険者向け保健事業支援、医薬品の安全性評価や医療経済分析などの情報サービスを展開しています。また、健康度の単一指標 (健康年齢) や健康増進を目的とした Web サービス (Pep Up) など、医療データと解析力で健康社会の実現に取り組んでいます。

URL : <https://www.jmdc.co.jp/>

**【本件に関するお問い合わせ先】**

国立成育医療研究センター 広報企画室      株式会社 JMDC IR 室

神田・村上

TEL : 03-3416-0181 (代表)

TEL : 03-5733-5010

E-mail : [koho@ncchd.go.jp](mailto:koho@ncchd.go.jp)

E-mail : [jmde-pr@jmde.co.jp](mailto:jmde-pr@jmde.co.jp)